

# MGU Chapel Letter

—第7号 2021年12月22日—



発行：大学宗教センター

\* 2021年度聖句 \*

「命のある限り

恵みと慈しみはいつもわたしを追う。」 詩編 23編6節

## ❖ 大学礼拝の案内

【週2回、昼休みの12時10分-30分】

### 1月の礼拝日程（説教者の氏名）

- ・1月5日（水） 荒井 偉作 （日本基督教団名取教会 牧師）
- ・1月7日（金） 新田 恭平 （日本基督教団猪苗代教会 牧師）
- ・1月12日（水） 海野 道郎 （理事長）

\* 今年度の礼拝は、1月12日（水）で終了となります。

金曜の礼拝では、音楽科の学生がオルガンを演奏します！ どうぞ応援に！！

1月の礼拝動画配信は7日の予定です。動画のURLはユニパ（掲示板、メール）でお伝えしています。

## ❖ ハンドベルクワイア、利府のモールで演奏！



イオンモール新利府・南館1階ライブスクエアで12月25日（土）に開催されるクリスマスコンサートに、本学ハンドベルクワイアも参加します。コンサートは11時開演、ハンドベルの演奏は16時からの予定です。「もろびとこぞりて」などクリスマス曲を中心に演奏します。お近くにお住いの方はぜひいらして下さい。

## ❖ クリスマスのクイズ ❖

中国でも2000年以降は、クリスマス祝うことが広まって来ました。中国ではこの日、ある果物を贈り合う習慣があるそうです。その果物とは？

レモン

りんご

いちご

柚子（ゆず）

## ❖ 嶋田順好学院長のクリスマス・メッセージ

クリスマス!! それはサンタクロースからプレゼントをもらう日ではありません。私たちが神様からの最高のプレゼントとして御子イエス・キリストを贈られた日です。肝心なことはそのプレゼントを、しっかりと自らの心に受け入れることにほかなりません。

それにしてもイエス様と語り、イエス様と出会う心の部屋はどんな部屋でしょうか。それは私たちの心の家畜小屋です。すなわち塵一つなく掃き清められた客間ではなく、むしろ人を羨まずにはいられない心、人を裁かずにはいられない心、そして、自分だけがよければいいと思う心、誰にも打ち明けられないそんな暗い思いに満ちた心のただ中に、「主イエスよ、お産まれ下さい。わが心の家畜小屋に」と言って御子を迎え入れるのです。

そうしたら、ちょうどキャンドルの火が闇を照らし出すように、冷えきった私たちの心に愛の光が灯り始めることでしょうか。光を灯された者は、今度は、その光をなお闇のなかにいる人々、愛が冷えてしまった人々の前に掲げずにはいられなくなります。そのようにして暗き世に、光が一つ、また一つと灯されていくのです。それこそがクリスマスの本当の喜び、本当の希望です。



## ❖ クリスマスツリーについて知ろう

第2回「キリスト教講座」を 12月23日(木) 14時40分から礼拝堂で開催します。講師は宗教センター長の栗原健先生、タイトルは「クリスマスツリーのひみつ!」です。聖書にはモミの木を飾る話は無いのに、ツリーを飾るのはなぜ? この伝統はどこから来たのか? といった疑問について考えて行きます。どなたでもご参加下さい。

## ❖ 展示企画:「絵本でほっこりクリスマス!!」が開催中

礼拝堂入口ホールにおいて、展示企画「絵本でほっこりクリスマス!!」が開催中です。「ミッフィー」シリーズの作者ディック・ブルーナによる『クリスマスってなあに』、中川李枝子の『ぐりとぐりのおきゃくさま』、J・スレイト『やまあらしぼうやのクリスマス』、せなけいこなどのかわいらしい絵本が並んでいます。 1月5日まで。

## クイズの答え

りんご りんごは「苹果 ピングゥア」と発音し、「クリスマスイブの果物」(平安果 ピンアングゥア、ピングゥア)と同じ発音になるため。イブを「平安夜」というのはいいですね。

## 【お問い合わせ】

宮城学院キリスト教センター TEL: 022-279-9558 Email: [christ-c@mgu.ac.jp](mailto:christ-c@mgu.ac.jp)